

令和5年度ともいきアートサポート事業（創作 × 地域展示）

『津久井の春』の物語展

相模湖をはじめとする豊かな自然に囲まれた津久井地域に神奈川県立津久井支援学校があります。

今回、アーティストの長峰麻貴氏を講師にむかえ、高等部2、3年生の生徒を対象に、4日間のワークショップを実施しました。

ワークショップでは、「津久井の春」をイメージした絵本と、その絵本の中の登場人物をイメージしたヘッドピースを制作しました。

今回の『「津久井の春」の物語』展では、彼らが作った作品たちと、ワークショップの様子を展示します。

会 期

2024年 3月6日(水) ~ 10日(日)

開館時間 9:00~19:00 ※会期中休館日はありません。

会 場

もみじホール城山・ギャラリー

〒252-0105 神奈川県相模原市緑区久保沢2-26-2

TEL 042-783-5295

<https://hall-net.or.jp/06momiji>



観 覧 料

無料（直接会場にお越しください）

ア ー テ ィ ス ト

神奈川県立津久井支援学校 高等部2、3年生

ワークショップ講師

長峰麻貴（舞台美術家・アーティスト・造形教育研究者）

武蔵野美術大学大学院空間演出デザイン学科修了。劇団四季演出部を経て以後フリー。空間を主体としたデザイン・アート活動を行う。学生時代は、堀尾幸男氏、高田一郎氏、小竹信節氏に師事。劇団四季では大道具部、舞台監督部に所属。ライオンキングの舞台監督助手を700回以上勤める。退団後は、ネオ・ダダイズム・オルガナイザーのアーティストでパフォーマーの風倉匠氏に出会い制作助手などを勤める。日常の空間を大胆につかっただけ美術とも演劇ともとれる作品に影響をうけ、現在の活動に至る。テアトリカルアイデア、ひょうげんのおそびば代表（日常のなかに劇場を創ることをコンセプトとしてデザイン・教育活動を行う）。武蔵野美術大学非常勤講師。

主催 公益財団法人相模原市民文化財団、神奈川県
特別協力 神奈川県立津久井支援学校
後援 相模原市教育委員会



◎公共交通機関でご来場の方へ
[JR横浜線]・[相模線]・[京王相模原線]の「橋本駅」からバス「ミケム」行きで「城山総合事務所入口」下車、徒歩10分
◎お車でご来場の方へ
駐車場の台数に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。